

発足
100年
に
むけて



大分河川国道事務所は、昭和4年に大野川改修事務所として発足以来、幾多の変遷を経ながら96年の歴史を歩んできました。

大分河川国道の歩み

大分河川国道事務所の歴史

事務所の動き

* 国内・県内の動き

- S 4. 6 大野川改修事務所 設置
* 世界恐慌始まる
- S 7. 6 大分国道改良事務所 設置
- S 9. 4 大分国道改良事務所 移転
11 * 久大本線、日田天ヶ瀬間
開通で全線開通
- S 16. 4 大分川改修事務所設置
- S 18. 3 大分国道改良事務所 廃止
4 大分川改修事務所と
大野川改修事務所を統合し
大分工事事務所となる
- 11 内務省下関土木事務所を
九州土木出張所に改称
- S 20. 8 * 太平洋戦争が終戦
- 10 大分工事事務所は大分川改修事務
所と大野川改修事務所に分離
- S 22. 5 * 日本国憲法施行
- 6 大分川改修事務所と
大野川改修事務所を統合し
大分工事事務所となる
- S 23. 1 内務省官制廃止により、総理庁建設
院九州地方建設局大分工事事務所
となる
- 5 * 大分大学の設置決まる
- 7 建設省設置に伴い建設省九州地方
建設局大分工事事務所となる
(大分、鶴崎、戸次出張所を含む)
- 9 大分工事事務所は大分川工事事務
所と大野川工事事務所に分離
- S 25. 10 大分川工事事務所と
大野川工事事務所を統合し
大分工事事務所となる
- S 26. 6 大分国道出張所を設置 (昭和36年
5月大分維持出張所に名称変更)
- S 34. 8 * NHK大分放送局テレビ開局
- S 39. 7 大分工事事務所に中津工事事務所
を統合 (中津、中津維持出張所を
含む)
- 10 * 第18回東京オリンピック開催
- S 40. 4 玖珠国道出張所を設置
* 新河川法施行、一級水系指定
- S 41. 4 日田国道出張所を設置
9 * 大分国体、別府市、日田市で開催
- S 45. 3 * 日本万博覧会開催 (大阪)
- S 46. 4 佐伯工事事務所から竹田国道出張
所を統合し、竹田国道維持出張所に
名称変更、戸次出張所庁舎移転
- 10 * 新大分空港が移転開港
- S 47. 5 竹田維持出張所及び佐伯維持出張
所を佐伯工事事務所に移管
* 沖縄、日本に復帰
- S 48. 4 玖珠国道出張所を廃止
- S 49. 2 * 日豊海岸国立公園決定
3 機械設備工場閉鎖
- S 54. 11 * 平松知事「一村一品運動」を提起
- S 61. 3 戸次出張所を廃止
4 戸次出張所と鶴崎出張所を統合し
大野川出張所に名称変更
- S 62. 4 * JR 民営で新110の会社発足
- S 63. 4 日田国道出張所を日田国道維持出張所
に名称変更
- S 64. 1 * 昭和天皇崩御 (1月7日)
- H 1. 1 * 平成元年始まる (1月8日)
- H 3. 4 * ハーモニランド (日出町) オープン
6 * 雲仙岳で火砕流が連続発生

河川事業

青字：ダム事業

- S 4. 6 大野川改修事業に着手
- S 16. 4 大分川改修事業に着手
- S 23. 4 山国川改修事業に着手
- 
- 昭和27年 山国川恒久橋工事
- 
- 昭和28年 大野川護岸工事
- 
- 昭和35年
山国川下宮永床止工事
- S 37. 3 大野川派川乙津越流堤工事完成
- S 49. 4 大野川上流部 (12k000～16k300)
直轄編入変更
- S 50. 3 大分川派川裏川締切工事完成
- S 53. 4 大分川ダム実施計画調査に着手
- S 58. 4 宮永堰実施計画調査に着手
- S 59. 8 山国川小祝地区特殊堤工事完成
- S 60. 4 中津大堰建設工事に着手
- S 61. 3 大分川今津留引堤工事完成
- S 62. 3 大野川支川判田川の改修工事完成
4 大分川ダム建設事業に着手
- S 63. 4 山国川本川上流部 (15K300～27K400)
直轄編入変更
- 12 大分川ダム基本計画の告示
- H 2. 11 中津大堰 (平成大堰) 完成
- H 4. 3 大野川古川水門改築工事完成

道路事業

緑字：高速道路関連

- 
- 明治のころの大分駅前通
- S 14. 3 大分～別府間7.4kmの国道改修工事
竣工
- 
- 昭和初期のコンクリート舗装工事
- S 37. 4 一級国道57号を大分県から移管
- S 39. 3 一級国道10号中津～日出間
(L=58km) 一次改築完了
- S 40. 3 一般国道10号大分～中の谷間
(L=42.9km) 一次改築完了
- 4 一般国道210号を大分県から移管
- S 42. 3 一般国道10号中の谷～宮崎県境
(L=40km) 一次改築完了
- 3 一般国道212号の一部を大分県から
権限代行により引き継ぐ
- 5 一般国道57号改築工事を
佐伯工事事務所に移管
- S 47. 4 別大路面電車廃止
- S 48. 3 一般国道210号日田～湯布院間
(L=56km) 一次改築完了
- 4 一般国道10号中の谷トンネル
(有料道路L=3.9km) を道路公団から
移管
- S 53. 3 一般国道10号大分拡幅石地区、金池
地区 (L=2.0km) 二次改築工事竣工
- S 55. 3 一般国道10号府内大橋及び二次改築
工事完成
- 4 一般国道387号の一部を大分県から
権限代行により引き継ぐ
- S 56. 7 一般国道212号の権限代行区間の
事業完成により大分県に引き継ぐ
- 11 一般国道10号大分南バイパス白滝橋
(L=292m) 完成
- S 57. 3 一般国道10号別大拡幅日出地区
(L=5.1km) 二次改築工事完成
- S 59. 3 一般国道10号別大拡幅亀川地区
(L=3.6km) 二次改築工事完成
- 4 同亀川地区 (L=3.6km) 供用
- S 61. 3 一般国道10号大分南バイパス
- S 62. 8 一般国道10号大井手地区
(L=0.95km) 供用
- S 63. 5 一般国道10号中津バイパス
(L=8.33km) 供用
- H 1. 7 九州横断自動車道 湯布院～別府
(L=27.2km) 開通 ※県内初の高速道路
- H 2. 3 九州横断自動車道 福岡県朝倉～日田
(L=22.5km) 開通
- H 2. 9 一般国道10号瀬下橋の架替完成
(L=8.33km) 供用
- H 4. 4 一般国道10号旦の原交差点
改良事業着手
- 12 九州横断自動車道 別府～大分
(L=14.8km) 開通

歴代事務所長

- S 23. 7 [1948]
田中 寛二
- S 24. 3 [1949]
久世 英明
- S 28. 4 [1953]
宮下 寿雄
- S 30. 8 [1955]
河角 鶴夫
- S 31. 4 [1956]
桑幡 五郎
- S 36. 11 [1961]
日向野 良世
- S 38. 8 [1963]
伊賀上 季明
- S 41. 7 [1966]
宮下 義夫
- S 44. 7 [1969]
瀬戸 充
- S 47. 4 [1972]
長井 登
- S 48. 6 [1973]
今山 健
- S 51. 8 [1976]
桑田 博文
- S 55. 8 [1980]
光岡 毅
- S 58. 4 [1983]
針貝 武紀
- S 60. 9 [1985]
米倉 俊治
- S 63. 4 [1988]
吉川 勝敏
- H 2. 7 [1990]
中村 亮
- H 4. 4 [1992]
辻 英夫

事務所の動き

* 国内・県内の動き

H 7. 1 * 阪神・淡路大震災発生

H 10. 2 * 長野冬季オリンピック開催

H 12. 4 * 立命館アジア太平洋大学
(別府市) 開校

H 13. 1 国土交通所 九州地方整備局
大分工事事務所となる

3 * 2002年ワールドカップ会場となる
大分スポーツ公園総合競技場
(ビッグアイ) 完成

9 * アメリカで同時多発テロ発生 (9.11)

H 14. 6 * 日韓共催ワールドカップ開催

H 15. 4 大分河川国道事務所に名称変更
中津出張所を山国川河川事務所に移管

H 16. 4 * 高崎山おさる館、うみたまこ
(大分市) 完成

H 17 * 平成の市町村合併

H 18.10 * 九重“夢”大吊橋 (九重町) 完成

H 23. 3 * 東日本大震災発生 (3.11)

4 * 大分市市制施行100周年

7 * 地上デジタル放送に完全移行

H 24. 3 * JR大分駅が完全高架化

H 25. 7 * ホルトホール大分 (大分市) 完成

H 27. 4 * 大分県立美術館 (大分市) 完成

H 28. 4 * 熊本地震発生

H 30. 9 * 一般国道10号大分市大字中判田
路面下洗堀により被災

R 1. 5 * 令和元年始まる (5.1)

9 * ラグビーワールドカップ2019開催

R 2. 4 * 新型コロナウイルス感染症により
緊急事態宣言が全国に発出

7 * 令和2年7月豪雨により
国道210号赤岩地区などが被災

R 3. 7 * 東京オリンピック開催

R 6. 1 * 能登半島地震 (1.1)

8 * 日向灘を震源とする地震 (8.8)
により「南海トラフ地震臨時情報
(巨大地震注意)」初発表

河川事業

青字：ダム事業

H 5. 11 大分川ダム建設に伴う用地調査着手

H 7. 3 山国川下宮永排水機場改築工事完成

4 大分川ダム建設に伴う工事用道路着手



H 9. 3 大分川支川七瀬川市捷水路工事完成

H 11. 3 大野川防災ステーション工事完成

12 大野川水系河川整備基本方針策定

H 12. 2 大分川ダム建設事業に伴う
損失補償基準決定書調印

11 大野川水系河川整備計画
(直轄管理区間) 策定

H 14. 3 大分川ニヶ瀬排水機場完成

4 大分川ダム工事事務所設置により移管

H 15. 4 山国川直轄管理区間を
山国川河川事務所に移管

8 大野川迫排水機場完成

H 18. 2 大分川水系河川整備計画策定

H 19. 3 乙津川鴨園排水機場完成

7 大分川支川七瀬川下田尻排水機場
完成

8 大分川宮崎排水機場完成



H 22.10 小畑橋 (大分川水系賀来川) 完成

H 23. 3 大野川大谷樋門完成

H 26.12 大野川水系河川整備計画変更

H 29. 3 由布川橋 (大分川水系賀来川) 完成

H 30. 9 賀来川東院・宮苑地区築堤工事完成

H 31. 2 大野川利光地区特殊堤工事完成

R 1.11 大分川ダム本体完成

R 2. 8 大野川宮谷樋門完成

道路事業

緑字：高速道路関連

H 5. 3 一般国道10号宇佐道路 (L=5.1km) 供用

3 一般国道10号宇佐別府道路 (L=18.1km) 供用

4 一般国道10号大分南バイパス (L=1.6km) 供用

12 一般国道210号日田バイパス (L=3.1km) 供用

H 6.12 一般国道10号宇佐別府道路 (L=18.1km) 供用

H 7. 3 一般国道387号宇玖珠地区 (L=0.96km) 供用

3 九州横断自動車道 日田～玖珠 (L=24.7km) 開通

H 8. 3 九州横断自動車道 玖珠～湯布院 (L=21.8km) 開通
※ 九州7県都が高速道路でつながる

3 一般国道10号上尾トンネル
(下り線L=0.694km) 供用

11 九州横断自動車道 大分～大分米良
(L=7.8km) 開通 ※ 大分自動車道全通

12 一般国道10号大分南バイパス (L=3.86km) 4車供用

H 9.12 一般国道10号別大拡幅 (田ノ浦～仏崎地区
L=1.9km) 4車暫定供用

H 10. 4 一般国道10号古国府拡幅事業着手

H 11. 4 一般国道210号 (水分峠～湯布院IC入口、
木上バイパス) L=8.42kmを直轄編入

11 東九州自動車道 大分米良～大分宮河内
(L=6.2km) 開通 ※ 東九州道の初開通

12 一般国道10号上尾トンネル上り線 L=0.663km 供用

H 12. 4 一般国道210号天瀬改良の事業着手

H 13.12 東九州自動車道 大分宮河内～津久見
(L=21.0km) 開通

H 14. 3 一般国道10号日出バイパス (L=9.0km) 供用

H 14. 3 一般国道10号旦の原交差点改良 (L=0.99km) 供用

H 15. 2 一般国道10号別大拡幅 (田ノ浦～西大分
L=3.9km) 6車線供用

9 道の駅ゆふいん (直轄一体型) 完成

H 19. 3 一般国道210号由布市湯布院町～大分市木上
(L=32.8km) が直轄区間に編入

3 一般国道387号柿ノ木峠道路 (L=12.6km) が
全線供用【直轄権限代行】

4 中津日田道路 三光本耶馬溪道路 (L=12.8km) の
事業着手【直轄権限代行】

H 20. 6 東九州自動車道 津久見～佐伯 (L=13.0km) 開通

H 22. 3 一般国道10号中津バイパス (L=4.2km)

全線4車線供用

H 24. 2 一般国道10号別大国道 (別大地区)
全線6車線供用

H 24. 2 一般国道210号田原拡幅 (L=1.1km)

全線4車線供用

H 25. 1 一般国道10号古国府拡幅 (L=0.6km)
全線4車線供用

2 東九州自動車道 蒲江～北浦 (L=14.2km) 開通

3 一般国道10号数戸橋の架替完成

H 26. 3 一般国道10号別大拡幅 (日出地区 L=1.2km)
全線4車線化供用

上記区間の供用により遠見郡日出町～
大分市生石間 (L=22.6km) の拡幅事業が完了

H 26. 3 一般国道10号高江拡幅 (L=2.8km) 事業着手

4 一般国道10号高江拡幅 (L=2.8km) 事業着手

H 27. 2 大野竹田道路 大野～朝地 (L=6.3km) 完成

2車線供用

3 東九州自動車道 豊前～宇佐 (L=21.1km) 開通

3 東九州自動車道 佐伯～蒲江 (L=20.4km) 開通
※ 大分県内区間全通

H 28. 4 一般国道210号 横瀬拡幅 (L=1.5km) の事業着手

3 東九州自動車道 椎田南～豊前 (L=7.2km) 開通
※ 北九州～大分～宮崎間全通

H 28. 4 一般国道210号 横瀬拡幅 (L=1.5km) の事業着手

3 東九州自動車道 椎田南～豊前 (L=7.2km) 開通
※ 北九州～大分～宮崎間全通

7 道の駅慈恩の滝くす (直轄一体型) 完成

H 30.12 天瀬改良事業 (L=1.0km) 完成

H 31. 3 中津日田道路 三光本耶馬溪道路中津～田口
(L=2.8km) 完成【直轄権限代行】

3 道の駅ゆふいん (直轄一体型) リニューアル

4 一般国道210号川下改良 (L=1.1km) 事業着手

R 4. 1 中九州横断道路 (大分～犬飼) 間
計画段階評価着手

R 5. 2 一般国道210号川下改良 (L=1.1km) 事業着手

R 6. 3 中津日田道路 三光本耶馬溪道路
田口～青の洞門・羅漢寺 (L=5.3km) 完成
【直轄権限代行】

7 道の駅たのうらら (直轄一体型) 完成

歴代事務所長

H 4. 4 [1992] 辻 英 夫

H 6. 7 [1994] 菅原 信二

H 8. 11 [1996] 中 村 稔

H 11. 7 [1999] 上 田 敏

H 13. 8 [2001] 大塚 俊介

H 16. 7 [2004] 長 太 茂 樹

H 18. 7 [2006] 西 尾 崇

H 20. 8 [2008] 谷 村 昌 史

H 22. 4 [2010] 奥 田 秀 樹

H 25. 4 [2013] 稲 田 亮

H 27. 4 [2015] 久 田 成 昭

H 29. 4 [2017] 今 田 一 典

H 31. 4 [2019] 樋 口 尚 弘

R 4. 4 [2022] 河 崎 拓 実

R 6. 4 [2024] 谷 川 征 嗣